

安心 笑顔 心いやされるまち  
うみ ひと まち



# 七ヶ浜町 長期 総合計画

Shichigahama  
Town

[2022-2031]

ダイジェスト版



うみ・ひと・まち 七ヶ浜

潮騒とともに未来へ



多くの皆様のお力添えを賜り、お陰様で本町は復興への一つの区切りを迎え、新たな時代に向けて歩み始めました。この七ヶ浜町長期総合計画[2022-2031]は、本町の未来を歩む道しるべとなるものです。

状況は刻々と変わり続けます。全国各地では地震、豪雨災害などの自然災害が頻発し、新型コロナウイルス感染症が蔓延するなど不安な時代を迎えています。

また、いっそう進む人口減少、少子高齢化、新しい生活様式のもと飛躍的に発展したデジタル化への対応など、これからの10年は私たちの予測を超え、社会情勢や生活環境はより複雑・多様化し、変化のスピードも加速していくことでしょう。

この新たな長期総合計画では、将来像として「安心 笑顔 心いやされるまち」を掲げました。このような時代だからこそ、皆様のお互いの顔が見え、いくつになっても心ゆたかに健幸でいきいきと暮らすことができるよう思いを込めました。

これからは、この将来像に向けて時代の変化に柔軟に対応しながらも、これまで本町が培ってきた地域や人とひととのつながりを大切に、豊かな自然、恵まれた景観を次の世代にしっかりと引き継いでまいります。

今後とも住民と地域と行政が手を携え、英知を結集し、七ヶ浜の未来を築いてまいりたいと存じますので、皆様のいっそうのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました多くの皆様に心から御礼を申し上げます。

七ヶ浜町長 寺澤薫

七ヶ浜のまちなかで

# MESSAGE from

信じるものをもつ  
強い子に  
なってほしい



海辺が  
リゾートっぽくて  
いい!

釣りやキャンプが  
できて  
アウトドア好きには  
たまらない  
まちだと思う

街並みが  
きれいで  
好きです



海に囲まれている  
ところが好きです  
子育てしやすい  
まちです

自然を大切にする  
自然大好きな子に  
なってほしいです



小さい町だからこそ  
知り合いが少なくても  
顔なじみができます

思いやりの  
ある子に  
育ってほしい

元気で  
長生きしたい!

災害時にも強い  
まちづくりを!

若い人が  
いっぱい住んで  
元気に盛り上げて  
ほしい

七ヶ浜町は  
リラックス  
できるまち



集めたメッセージ

# SHICHIGAHAMA

静かで  
見晴らしがよいまち  
夏だけじゃなく、  
冬も好き

君ヶ岡公園で  
雪だるまを  
作るのが好き!

人と人とのつながりの  
あるまちです  
ありがとうとごめんなさいが  
言える子になってほしい!

元気な子に  
育ててほしい

子どもたちが  
夢を見つけられる  
まち!

子どもたちが  
海に親しめる  
環境です

人間と自然が  
共存するまち!



いつも楽しく!  
思いやりのある子に  
育ててほしい

海が好き



長須賀多目的広場が  
好きです



若い人に  
住んでもらえるまちに  
してほしいです

だれが来ても  
自慢できる  
きれいな環境を  
保ちたいですね

海と公園が多く、  
楽しめるまちです!





Instagramハッシュタグキャンペーン

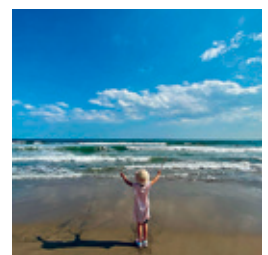
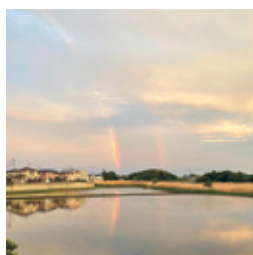
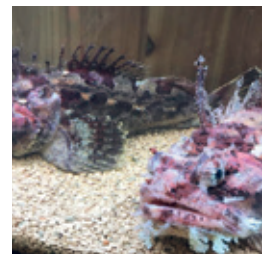
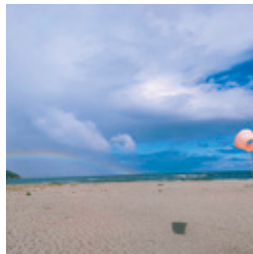
「#はまつなぎ」

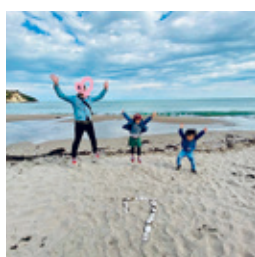
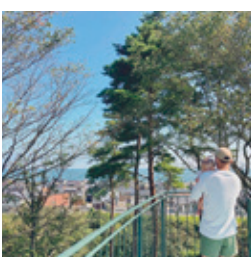
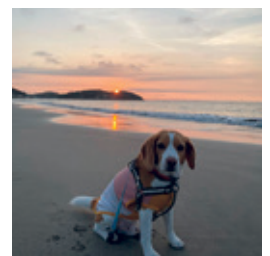
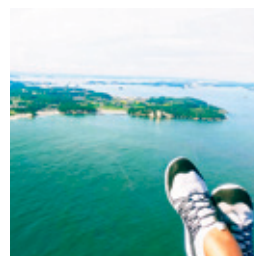
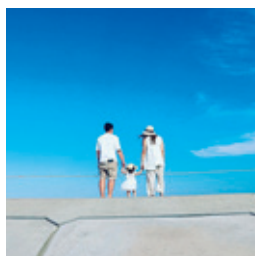
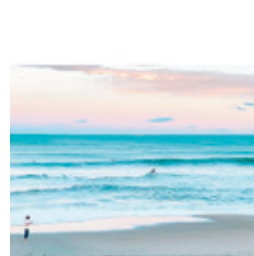
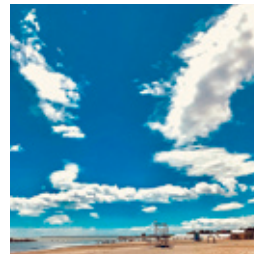
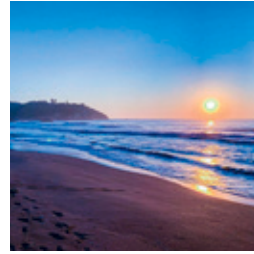
# 七ヶ浜の未来のために残したい思い

「身近で、手に取りやすく見てみたい」

そんなふうに思ってもらえるような長期総合計画づくりをめざしてきました。

町民の皆さんに参加してもらおう企画として、  
インスタグラムを活用したフォトキャンペーンを、令和3年(2021年)7～11月に実施しました。  
その結果、投稿総数はなんと389件に…！ その一部を掲載します！





# 計画の構成

長期総合計画は、まちが策定する様々な計画のなかで最上位に位置する計画であり、本町のまちづくりを進めるための最も重要な計画です。

平成27年(2015年)に策定した「七ヶ浜町長期総合計画 後期基本計画[2016-2020] (七ヶ浜町震災復興計画 後期基本計画[2016-2020])」(以下、「前計画」という。)は、「自然との調和により、人間らしく生き、快適で住みやすいまちづくり」を基本理念として、この間、様々な取り組みを展開してきました。

このようななか、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、私たちの生活を取り巻く環境は大きく変化し、今後の社会情勢が見通せないことなどを理由に前計画の終期を1年延伸することになりました。

令和4年度(2022年4月)を始まりとする七ヶ浜町長期総合計画[2022-2031] (以下、「本計画」という。)は「安心 笑顔 心いやされるまち」を基本理念として、七ヶ浜町の将来を見据えたまちづくりの羅針盤として策定しました。

## 計画の構成と期間

### 基本構想

基本構想は、現在のまちが抱える課題を踏まえ、中長期的な七ヶ浜町のまちづくりの指針を示すものです。計画期間は10年間とします。

### 基本計画

基本構想に基づき、めざすまちづくり像を実現・達成するための政策目標を示し、総合的な町政運営とするものです。計画期間は10年間とし、その時々々の社会情勢を踏まえながら、内容の見直しができるものとします。

### 実施計画

実施計画は、基本計画で示された政策目標に基づいた、施策目標及び実施(個別)事業を位置づける計画とします。計画期間は3年とし、PDCAサイクル\*に基づき施策の見直しや改善を行います。

2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

計画期間: 10年間

計画期間: 10年間

[ 社会情勢を踏まえながら、  
内容を見直し ]

3年間を期間として見直し



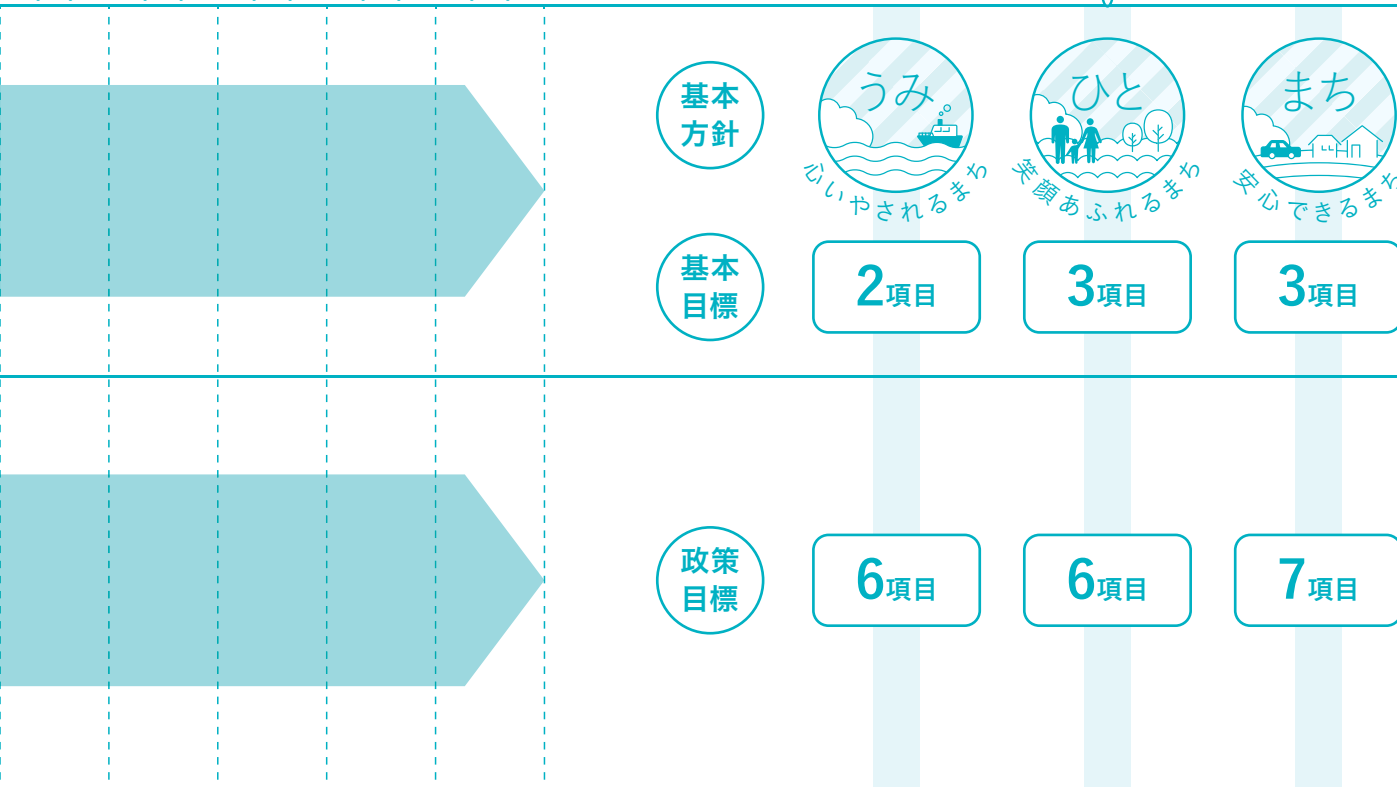
# The future 10 years from now

## 基本方針・基本目標・政策目標

本計画の各目標は、基本理念を実現するための基本方針、基本方針を実現するための基本目標、基本目標を実現するための政策目標という関係にあります。

さらに、政策目標を実現するため、具体的な取り組み例を位置づけています。

2027 (R9)    2028 (R10)    2029 (R11)    2030 (R12)    2031 (R13)



\* PDCAサイクル… P(Plan：計画)、D(Do：実行)、C(Check：評価)、A(Action：改善)のサイクルによる施策や事業などの立案から評価に至るまでのプロセスのこと。実施計画においては、P(計画の立案)、D(事業実施)、C(評価)、A(翌年度の実施計画などへの反映)のサイクルにより進行管理を行います。

# 基本理念

## 基本理念

七ヶ浜町のめざすべきまちづくりの基本理念を次のように定めます。  
この基本理念は、町民がまちづくりに主体的に参加しながら、相互に尊重し協力し合い、家族や地域のつながりを大切にし、ふるさとの歴史・文化や自然環境を守り愛着を持って、安全安心で健やかに暮らすことをめざす、その実現のための根幹的な考え方となります。

基本  
理念

安

心

笑

顔

心

うみ

心いやすれるまち

# 基本方針



青く、波きらめく海。松風清らかに、穂波さざめき、笑顔がゆれるまち。

うみとともに、ひととともに、まちとともに。一步一步、今を歩き、一步一步、未来へ。

# 計画の体系図

## 基本理念

安心  
笑顔  
心  
いや  
される  
まち



## 基本方針



## 基本目標

1 <sup>いや</sup>癒しの空間を共感するまちづくり

2 活気を創造していくまちづくり

3 <sup>けんこう</sup>健幸で生きがいを持つまちづくり

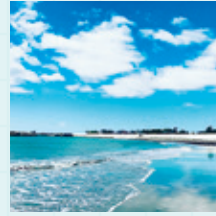
4 子どものゆめを応援するまちづくり

5 ひとと地域を笑顔でつなぐまちづくり

6 みんなでつくる安全安心なまちづくり

7 快適に楽しく暮らせるまちづくり

8 共に築く新たなまちづくり



## 政策目標

1 まちが誇る豊かな自然や景観を次の世代に引き継ごう

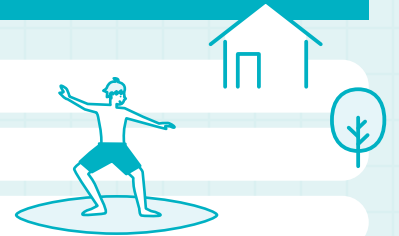
2 住みよい・住み続けたいと思うまちにしよう

3 ふと歩きたくなるようなまちにしよう

4 まちの産業を守り、多様な就業機会をつくろう

5 しちがはまの魅力を伝え、ブランディングを進めよう

6 まちのファンを増やし、人が行き交うにぎわいのあるまちにしよう



7 みんなで健康づくりに取り組み、こころもからだも元気なまちにしよう

8 だれもが自分らしく生活できる福祉が充実したまちにしよう

9 みんなで見守り、安心して子育てできるまちにしよう

10 世界に羽ばたく子どもたちをみんなで育てていこう

11 お互いを思いやり、支え合いながら心かようまちをつくろう

12 文化芸術・生涯学習やスポーツ活動に親しみ豊かな心を育もう



13 とともに助け合う安全で安心なまちをつくっていこう

14 いつ起こるか分からない災害の対策を充実していこう

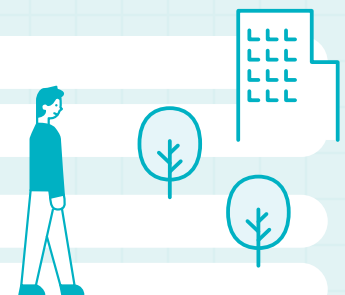
15 地域公共交通をより身近なものにしていこう

16 まちの施設の利活用や長寿命化を工夫していこう

17 みんなが使いやすいデジタル化を進め、わかりやすい情報発信をしていこう

18 様々な団体と連携を築き、地域とのつながりを強くしていこう

19 みんなでまちづくりに参加し、ともに未来のしちがはまをつくっていこう



～うみ～

[ 基本目標 1 ]

# 癒しの空間を 共感する まちづくり



本町の美しい景観や恵まれた自然環境は、自慢すべきものであり、最大のポテンシャルとも言えます。町民がこころ豊かに暮らせる、訪れた人々もいやされる、そんな理想的なまちを将来にわたって築いていきます。そのため、人々が本町の良質な環境を共感するためのアクションを展開します。また、町民が関わりながら本町の環境を持続的に管理・保護する活動を構築していきます。

## 関連するSDGsの項目



～うみ～

[ 基本目標 2 ]

# 活気を 創造していく まちづくり



東日本大震災の復興から、令和3年(2021年)3月で10年という節目を迎え、本町のまちづくりのステージは次の局面を迎えましたが、にぎわいや雇用の創出は、まだまだ可能性を秘めています。

将来において持続可能な農産物・海産物のブランド化を、目に見える成果としてあげていきます。本町の地域資源をいかした活気あふれるまちづくりを新たに展開していきます。

また、レジャー、マリンスポーツ、体験型観光、地域資源の魅力を積極的に発信するなど、関係人口の増加による活性化を促進します。

## 関連するSDGsの項目



## SDGs とは?

「Sustainable Development Goals」の略称で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す「持続可能な開発目標」のことです。平成27年(2015年)9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されました。17のゴール・169のターゲットから構成されています。

～ひと～

[ 基本目標 3 ]

# 健幸で 生きがいを持つ まちづくり



各世代にわたり、だれもが健康で生きがいを持ち幸せに暮らすことができるよう、町民の「健幸\*」につながる施策を強化していきます。

本町の健康づくりとして、「攻めの福祉」を新たに展開していきます。生活習慣病予備群の町民に対して運動不足によるからだの変調や、心身の機能低下を防ぐため、町民が前向きに取り組めるような事業を展開していくほか、高齢者に対しては地域の見守りと介護予防の連携強化を図ります。

こころとからだの健康づくりを、町民と地域が日頃からこころがけ、人生100年時代をいきいきと暮らせるような取り組みを創造していきます。

## 関連するSDGsの項目



～ひと～

[ 基本目標 4 ]

# 子どものゆめを 応援する まちづくり



世界を舞台に活躍できる国際人として育てるような、本町ならではのとも言える人材育成を今後も強力に推進し、すべての町民が子どもたちの未来を応援する気風を創りあげていきます。そして、将来的に本町で育った子どもたちや、移住などを検討している町外の方が本町の子どもの育成方針に共感し、住むことを選んでもらえるようなまちづくりをめざします。

また、子育て支援や教育、生涯学習の充実を図るなど、子どもを育む施策を積極的に展開していきます。

## 関連するSDGsの項目



\* 健幸(けんこう)…まちの取り組みにおいて「だれもが幸せで健やかに人生100年時代をいきいきと暮らしてほしい」という意味の造語のこと。

～ひと～

[ 基本目標 5 ]

## ひとと地域を 笑顔でつなぐ まちづくり



町民が地域のなかで生活していくうえで、顔の見える関係、こころのつながりを今まで以上に意識し、地域全体がまとまりのある社会をめざしていきます。

また、地域と地域が互いに手を取りながら、新たなコミュニティの関係を築けるよう、町内連携をさらに強化します。

### — 関連するSDGsの項目 —



～まち～

[ 基本目標 6 ]

## みんなで作る 安全安心な まちづくり



近年は、気候変動の影響などによる気象の急激な変化や自然災害の頻発化、狂暴化が心配されています。起きてはならない最悪の事態を防ぐためにも、引き続き国土強<sup>こくど きょうじん か</sup>靱化を進めていきます。

令和4年(2022年)時点において、宮城県沖地震が30年以内に発生する確率は年々高まっています。東日本大震災の復興事業により整備したインフラを活かす防災・減災体制を確実なものとし、危険を感じたら「まず避難する」を念頭に町民主体の防災力をさらに向上させていきます。

新たな感染症に対しては、町内における感染防止のために、これまでの経験を活かすなど体制の強化を図ります。

また、そのような状況で災害が発生しても、町民が安全安心に避難できるような環境整備を推進し、あわせて在宅避難や分散避難といった避難方法の周知や、町民の感染症流行時における防災意識の啓発を行います。

### — 関連するSDGsの項目 —





～まち～

[ 基本目標 7 ]

# 快適に 楽しく暮らせる まちづくり



このまちの人々がいきいきとした暮らしを、将来において持続するための生活環境をさらに充実していきます。

公共交通のほか、民営の移動手段との共存、調和を図りながら、町民の利便性や外出意欲の向上をめざします。

## 関連するSDGsの項目



～まち～

[ 基本目標 8 ]

# 共に築く 新たな まちづくり



「ひと」と「まち」が地域の課題を一つひとつ解決し、町民と行政との信頼関係を基礎としたまちづくりを推進します。

人口減少社会の現実に向き合うためにも、行政のサービスや手続きのデジタル化に取り組むなど、効果的で効率的な行政経営を進めていきます。

また、行政の対応だけでは困難な課題解決に向け、民間活力を活用しながら官民連携事業を促進し、財政負担の縮減や町民のサービス向上、創造的なまちづくりをめざします。

本町が持続可能な地域であるためにも、SDGsを推進します。

## 関連するSDGsの項目



政策目標1

## まちが誇る豊かな 自然や景観を 次の世代に引き継ごう

自然豊かな郷土を次の世代へ継承するとともに、資源の循環から環境負荷が低減される社会の実現をめざします！



政策目標2

## 住みよい・住み続けたいと思うまちにしよう

良好な景観の維持・保全や、快適で質の高い居住環境の確保をめざします！

政策目標3

## ふと歩きたくなるような まちにしよう

ふと歩きたくなる「<sup>しょうよう</sup>逍遙\*のまちづくり」  
をめざします！



\*逍遙(しょうよう)…あちらこちらをぶらぶら歩くこと、散歩すること、そぞろ歩くこと。

### 政策目標6

## まちのファンを増やし、 人が行き交うにぎわいの あるまちにしよう

本町の持つ豊かな自然や地域資源、これまでに培った町内外のつながりを活用して、訪れていただくきっかけや機会を提供し「七ヶ浜のファン」を増やすことをめざします！



### 政策目標5

## しちがはまの 魅力を伝え、 ブランディングを 進めよう

七ヶ浜町の「イメージ」と「地域ブランド」を確立していくことをめざします！



### 政策目標4

## まちの産業を守り、 多様な就業機会を つくろう

町内の雇用を創り出し、地域経済を活性化させ、産業が好循環することをめざします！



み  
れるまわ



政策目標7

みんなで健康づくりに取り組み、  
こころもからだも  
元気なまちにしよう

だれもが生涯現役で過ごせるまちの実現やすべての住民が安心していきいきとした日常生活を営むことができる「普段着のような健康づくり」をめざします！



政策目標8

だれもが自分らしく  
生活できる福祉が  
充実したまちにしよう

だれもが自分らしく暮らすことのできるまちの実現をめざします！



政策目標9

みんなで見守り、  
安心して子育てできるまちにしよう

まち全体で子育てを支える環境づくりをめざします！



## 政策目標 12

### 文化芸術・生涯学習や スポーツ活動に親しみ 豊かな心を育もう

子どもから高齢者まで生涯にわたって  
学び、スポーツに親しみ、歴史文化を  
理解し、こころの豊かさが実感できる  
まちの実現をめざします！



## 政策目標 11

### お互いを思いやり、 支え合いながら 心かようまちをつくろう

住み慣れた地域でいきいきと安心して  
暮らせる「地域共生社会\*」の実現をめざ  
します！



## 政策目標 10

### 世界に羽ばたく子どもたちを みんなで育てていこう

こころ豊かで主体的・創造的に生きていくことができる次世代の育成  
や、国内はもとより世界でも活躍できる次世代の育成をめざします！



\* 地域共生社会…制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を  
超えて、地域住民や地域の多様な主体  
が参画し、ひととひと、ひとと資源が  
世代や分野を超えてつながることで、  
住民一人ひとりの暮らしと生きがい、  
地域をともに創っていく社会のこと。





政策目標 13

ともに助け合う安全で安心な  
まちをつくっていこう

安心感に満ちた、だれもが安全に暮らせるまち  
づくりをめざします！

政策目標 14

いつ起こるかわからない  
災害の対策を充実していこう

自助・共助・公助  
による危機や災害  
に強いまちの実現  
をめざします！



政策目標 15

地域公共交通を  
より身近なものに  
していこう

町民生活を支える快適・便利な  
公共交通の実現をめざします！



政策目標 16

まちの施設の利活用や  
長寿命化を工夫していこう

新しい時代に対応した公共施設のあり方を  
めざします！





#### 政策目標 19

### みんなでまちづくりに参加し、 ともに未来のしちがはまを つくっていこう

行政と住民が協力し合う豊かで住みやすいまち、互いに尊重しあい・支え合えるまちの実現、町民ニーズや社会経済情勢の変化に対応した柔軟な行財政運営をめざします！



#### 政策目標 18

### 様々な団体と連携を築き、 地域とのつながりを強くしていこう

町内外の様々な団体や地域との協力・連携の強化をめざします！

#### 政策目標 17

### みんなが使いやすいデジタル化を進め、 わかりやすい情報発信をしていこう

デジタル技術による住みよいまちの実現や、国、世界の動きに取り残されない時代に合った地域づくりをめざします！



# 七ヶ浜町 長期 総合計画 [2022-2031]

Shichigahama  
Town



ダイジェスト版

発行：七ヶ浜町

〒985-8577 宮城県宮城郡七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5番地の1

TEL:022-357-2111(代表) FAX:022-357-5744

URL:<https://www.shichigahama.com/>

発行年月：令和4年(2022年)3月



七ヶ浜町長期総合計画  
[2022-2031]の詳細版は  
七ヶ浜町ウェブサイト  
ご覧いただけます。



町公式の  
Instagramは  
こちら



町公式の  
LINEは  
こちら

## しちがはま川柳

「身近で、手に取りやすく見てみたい」と思っていたける長期総合計画づくりをめざし、町民の皆さんに参加していただく企画として、七ヶ浜町に向けた思いを詠む「川柳」を募集しました。応募総数は310首、その中から選ばれた10首を、14～23ページの両脇に掲載しています。